様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】　資料

八千代リハビリテーション学院

教育課程における成績評価および客観的指標について

成績評価は学則に則り、授業への出席を確認し、シラバスに示す各科目の成績評価方法により、100 点を満点に点数化して評価を行い、単位取得を認定する。

また、成績評価に関わる指標として、履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出して成績分布を確認する。

学則　第５章　教育課程及び単位修得の規程（抜粋）

第 24 条　単位取得の認定は、講義、実習等に必要な時間の取得状況と当該科目の評価により行う。

第 25 条　出席時数が、各科目授業回数および演習等に必要な時間数の３分の２に達しない者は、その科目について評価を受ける資格を失う。
（臨床実習は５分の 1）

第 26 条　授業科目の評価は、Ａ（80 点以上）、Ｂ（79～70 点）、Ｃ（69～60 点）、Ｄ（60 点未満）とし、Ｃ以上を合格とする。

成績評価の指標（参考）

客観的な指標の算出方法
履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出する。
100 点満点で点数化。

学科	学年	指標 （下位 1/4 に該当する成績指数）
理学療法学科　昼間コース	1	７０．７点
理学療法学科　昼間コース	2	７９．２点
作業療法学科　昼間コース	1	７０．８点
作業療法学科　昼間コース	2	７４．７点
理学療法学科　夜間コース	1	６４．１点
理学療法学科　夜間コース	2	６８．１点
理学療法学科　夜間コース	3	７３．１点